

I-O DATA

使用ガイド

USB-RGB シリーズ

Mac OS 版



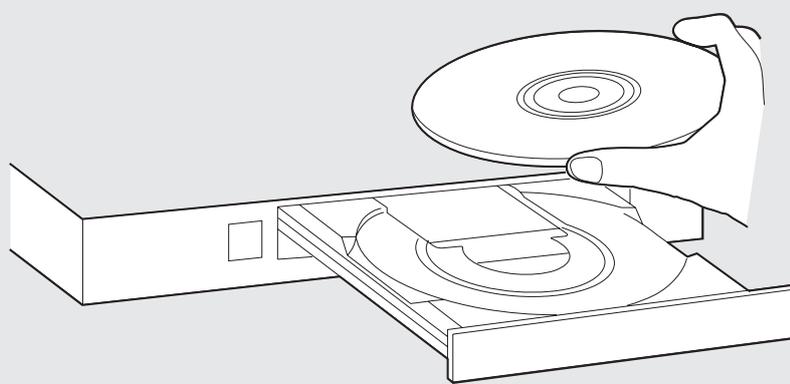
本製品を Windows でお使いの場合

本使用ガイドは Mac OS 版です。
製品に添付の「使用ガイド」をご覧ください。

1. インストールする

まだ本製品はパソコンにつながないでください

サポート CD-ROM をセットし、マウントされた CD-ROM を開いてください。
その後、「USB-RGB シリーズインストーラー」をダブルクリックして、インストールしてください。



2. 本製品をつなぐ

本製品によって、ディスプレイを追加することができます。
以下の図のように取り付けてください。

1. ディスプレイとつなぎます。

ディスプレイに添付されているディスプレイケーブルをお使いください。

ヒント

ディスプレイにつなぐコネクター

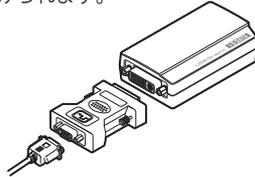
USB-RGB・USB-RGB2

⓪  ⓪ アナログディスプレイとつなぎます。



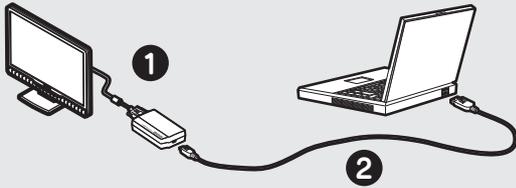
USB-RGB/D・USB-RGB/D2

⓪  ⓪ デジタルディスプレイとつなぎます。添付のアナログディスプレイ用変換アダプターを使えば、アナログディスプレイケーブルもつなげられます。



2. パソコンのUSB 2.0ポートとつなぎます。

添付の USB ケーブルをお使いください。自動的に本製品が Mac OS に認識されます。



3. 映像の表示を確認します。

表示されていれば、本製品を問題なくお使いいただけます。

ヒント

本製品を2台以上つなぐ場合

1台が認識したことを確認してから、もう1台をつないでください。本製品の認識中に続けてつなぐと誤認識の原因となります。

3. ディスプレイの設定をする

ディスプレイのモードは2種類あります。

マルチディスプレイモードで使う

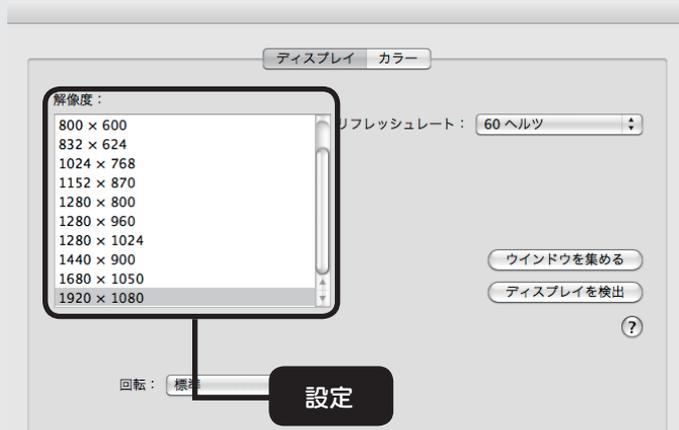


通常のデスクトップの隣に、新しいデスクトップを追加します。

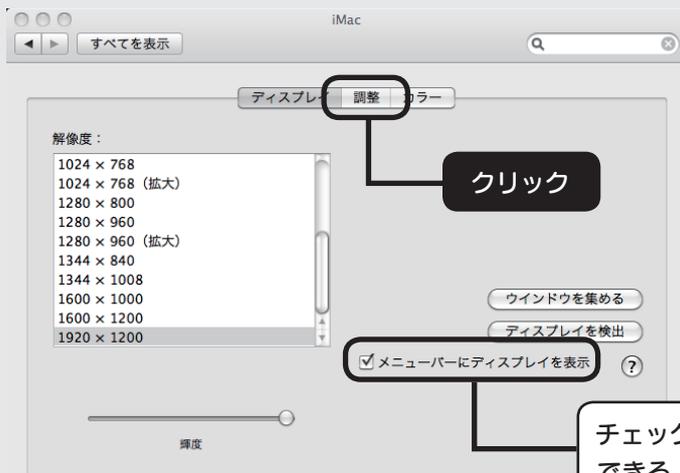
- ① システム環境設定を開きます。
- ② [ディスプレイ] をダブルクリックします。



- ③ 本製品で増設されたディスプレイに表示されている画面で解像度を設定します。

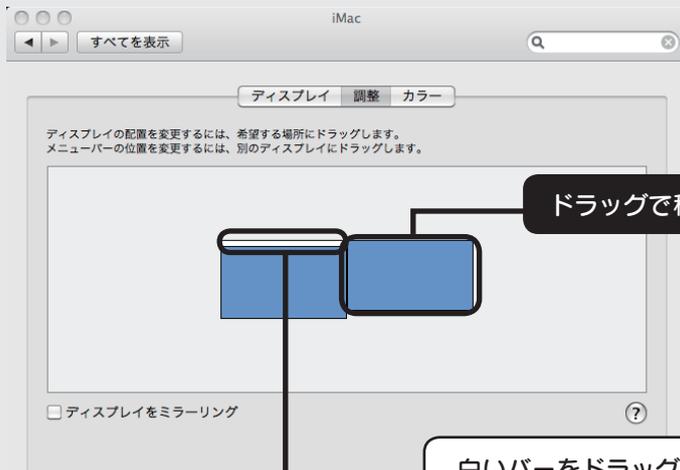


④ パソコン側のディスプレイに表示されている画面の「調整」タブをクリックします。



チェックすると、メニューバーからかんたんに設定できるようになります。

⑤ 実際の配置に合わせて、ドラッグで移動します。



白いバーをドラッグで移動することで、メインのディスプレイを変更できます。

クローンモードで使う

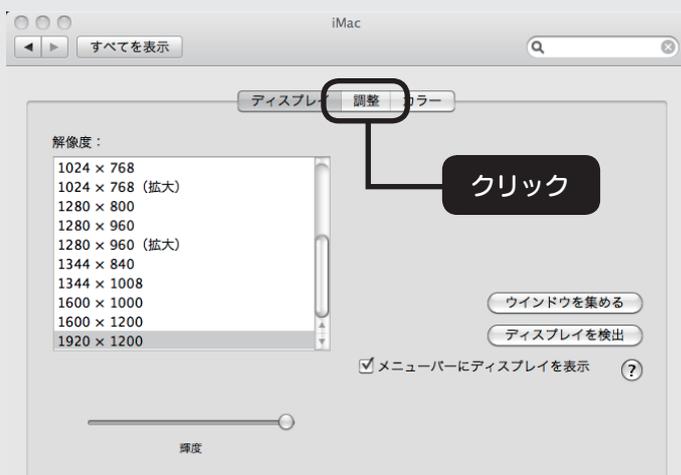


通常のデスクトップと同じ画面を表示します。

- ① システム環境設定を開きます。
- ② [ディスプレイ] をダブルクリックします。



- ③ パソコン側のディスプレイに表示されている画面の [調整] タブをクリックします。



ヒント

解像度について



本製品で増設したディスプレイの解像度はパソコン側のディスプレイと同じに設定されます。

- ④ [ディスプレイをミラーリング] をチェックします。



本製品の設定は以上です。

取り外す場合

本製品を使わないときは、そのまま USB ポートから本製品を抜いてください。

再度つなぐ場合

パソコンに本製品をつないでください。
つなぐだけで本製品を使えます。

困ったときには

**黒い背景に白文字で「Quartz Composer」
と表示される**

- A.* 本製品が対応していない機能を使用している
本製品は OpenGL などのハードウェア機能を利用した API には対応しておりません。そのため、そのような機能を使ったスクリーンセーバー等も表示できません。

**本製品につないだディスプレイがスリープに
入らない（画面が表示されたままになる）**

- A.* OS によるディスプレイのスリープ機能には対応しておりません。

Mac OS 10.6 では色数を変更できない

- A.* Mac OS 10.6 の仕様です

ヒント

その他の困ったときには

弊社の Web ページにある製品 Q & A をご覧ください。

<http://www.iodata.jp/support/>

